

音楽家たちとの共演をつづけてきたMargaと亞弥がそれぞれの本来の「舞」に迫る。

5つの情景で繰り広げるふたつのソロダンス。夏の二夜連続、シリーズ完結。

Margatica (dance solo improvisation)

亞弥 (舞踏 solo)

「舞うということ」

vol.5 (最終回)

2014.8.27(水)~28(木)

19:30 開演

明大前 キッド・アイラック・アート・ホール

予約: 2500円 / 当日: 2800円 ◆ 2日通し券: 3500円

ご予約: margatica01@gmail.com

「舞うということ」

vol.5(最終回)

「ゆめこ」 8/27

「あのこ」 8/28

亞弥

亞弥 (aya)

川崎生まれ、横浜育ち、東京在住。
身体感覚への興味から、様々なダンスのWS、ショーダンスを経て、'04年より音楽家、美術家、詩人などのアーティストと即興ダンスでのコラボレーションを開始。舞踏家「雲境」氏のユニットに参加し、スペイン、韓国などのダンスフェス出演。個人でもドイツでのパフォーマンスツアーを行う。'12年アニエス b. 初監督映画に出演。上杉満代氏の「火曜会」参加をへて、現在「身体の記憶」をテーマに舞踏作品を制作中。毎週月曜日に神田「染道庵」にてwsを進行企画している。

<http://aya.omnico.com/>

明大前

キッド・アイラック・アート・ホール

〒156-0043

東京都世田谷区松原 2-43-11

TEL 03-3322-5564

「水面 - Water surface」

「銀河」

Margatica

Margatica (マルガチカ)

神戸生まれ、東京在住。即興舞踊手。彫刻を制作する過程で素材の内実と人為的な外形彫塑の相克が生む必然の美を学ぶ。のち、生きた身体を媒体とした動的形姿の実践研究に移行。佐藤祐子舞踊研究所にてクラシックバレエ・モダンダンス及び世界各地の民族舞踊の基本を学ぶ。観世流梅若会で仕舞を履修。ノイズ、ロックバンド等のステージにてダンスパフォーマンスの構成演出。1994年～ダンスインプロヴァイザーとして無伴奏即興ソロダンス。即興演奏・楽曲・美術・映像・詩朗読などと共に演。2004年～margajo。2014年～Margatica。

